

＼6/21(土)総代会の開催報告③／

心のこもったメッセージに感謝

今号では当日の来賓からのお話や参加した総代さんの感想をお届けします。総代会の詳しい内容（質問や回答・追加説明など）は「総代会のまとめ」に掲載予定です。後日、組合員全員に配布しますので、ご覧ください。

■来賓挨拶 ご来賓のメッセージを紹介します。

○石岡・鈴木牧場の鈴木昇さん（いのち育む生産者の会 会長）

鈴木牧場の牛を健康に飼うことと常総生協の考えはよく似ている。牧場にきた組合員さんに（牛も）人と同じだねと。これからも生協と組合員と生産者がつながっていきましょう。



○ケイミー・オフィス 代表青木隆さんより（いのち育む生産者の会 副会長）



生産者として生協へ食品や日用品を届ける、真価が問われる時が来ています。様々な選択肢が私達のところにきて、状況も変化している。これだけ気候が変わってくると、今年の作柄、お米・畜産・水産などそれぞれ、見通しをどう立てていくのか迷う。だからこそ生活協同組合の皆さんへ食品を届ける、本当の真価が問われるときがきているんです。生産者にもそれぞれ人生があり、様々な迷う事や、様々な家庭の事情や、先代から引き継いでいく継承のところもある。そんな中で生協のご家庭に品物を届け続けて行くために、皆さんからの声が必要な時がきています。励ましであったり、叱咤であったり、先の道筋を教えていただいたり、皆さんと一緒に作っていくときがきています。

○高橋徳治商店 高橋英雄社長より（生産者来賓）

なんで宮城からノコノコと来ているかというと…この生協が気になるんですね。自分の子どもとまでは言わないけど。生協は生き物なんだなあと思う。特に震災後は感じてました。

今週は能登にいき、輪島の生産者に会ってきましたが、まだ、まだまだだなと。生産者が昨年、私と会ったことで背筋を伸ばしたと、いたく感動してもらって、1泊2日でハグを9回くらいされた。痛い思いをすると、人の痛みが分かるんですね。人の痛みがわかって寄り添うことが出来たら、寄り添う人も元気になる。生協の役割はそんなような気がする。助け合う、弱い人の視点。女性は男社会の中でも歴史的にも弱い存在、ここにいる人は強いと思うけど、その女性たちがみる世界、未来はすごい事だと思う。傷ついた、傷つきつつある、常総生協。ずっと気になっている



2025年7月・8月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総つ子応援団」Jin流星台プレイパーク: 毎週木曜日 **10～14時** 活動中です！（出入り自由）開催日は常総生協ホームページ(イベント一覧)をご覧ください。

7/26(土) 定例理事会

7/30(水) 脱原発とくらし見直し委員会・生協まつり実行委員会第2回

○提携・協同・連帯企画●

8/3(日) 守谷甲状腺検診(関東子ども基金)
8/9(土) つくば甲状腺検診(関東子ども基金)
8/9(土)・8/15(金)・18(月) 平和のつどい牛久

生協ホームページ



各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

- ★【注文番号: 500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号: 500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号: 500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号: 500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号: 500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円

Instagram



存在。そんな中で皆さんが、いやもうダメだとおもったらこの生協はダメです。本当に必要なんだ、お互いに支え合える存在だ、そういうことをもう1回議論して認識して頂ければ。

何生協かお招き頂いたが、幾つかの生協はものすごく変われるようになった。生産者団体も変わりつつある。つまり一緒。みんな何処へいくの？をクエスチョンにして。ある生協では今年の総代会で色々あって揉めてます。それをきっかけにし、皆さんで議論、財務のことにいたるまで。

「ないと困る生協にしよう、いなきゃ困る組合員になろう」ってヒシヒシと感じました。心の問題も含め障がい者も含め、何とかやろうという生協もある。事業としては(注文書に)1と書くことが大切なんだけど、この生協にスピリッツ(と言う柱)をもう一回、焦らず立てるんだということ、ぜひ皆さんにお願いしたい。そういう繋がりがあつたらすごくいいなと思うので。お願いします。

■参加者の感想（一部抜粋）※ディスカッション感想は前回ニュースレターをご覧ください。

○職員並びに理事の皆さん、お忙しい中総代会の準備をしていただきありがとうございます。いつもと違う机の並べ方、良かったと思います。正直総代の出席数の少なさにびっくりしました。役員選任制度について現実的には難しいのかもしれませんが、やはり誰でも立候補できる制度であるべきなのかなと思っています。**できるだけ多くの組合員に理事の役割や日頃の取り組みを知ってもらう**為にニュースレターその他で発信してもらえるとありがたいかなと思います。(守谷市Hさん)

○議案書はもとより当日資料の意見・発言・質問の回答がていねいに書かれていて真摯な対応が十分になされ常総生協の良さを感じました。**総代会への出席者が少なくてびっくり**しましたが、横に長い座席の配置は良かったと思います(守谷市Yさん)

○参加者が少なくて驚きました。それだけ信頼されているのか、大きな問題がないということでしょうか。グループディスカッションは良かったです。皆さんしっかりした意見を持っていて頼もしいと思いました。特別検討会について、見直しになるかどうか分かりませんが、負担を減らすことができるかもしれません。役員の任期が2年なら半分ずつ改選する。理事長1人、副理事長2人、理事長が辞めたら副理事長のどちらかが理事長になる。再任は認めても2期までにする。長期にな

ると独裁体制の理事会になってしまいます。(坂東市Sさん)

○丁寧な議案書、ありがとうございました。**“開かれた生協”の証明です**。作成には、たくさんの時間がかかったことでしょう。大変な労力でした。総代会、スムーズに進行されました。みなさん事前に議案書に目を通し、問題意識を持って参加されたからだと思います。「グループディスカッション」他の総代の方々の意見を伺えて意義がありました。率直な声でした。(つくば市Oさん)

○初めての総代会だったので右も左も分かりませんでしたがい経験にはなりました。組合員さんは組合員さんの考えがあるし自分達は自分達の考え方があってそれを実現するには色々な問題があると思うのでこれから少しずつ実現出来るといいなと思いました。(供給部職員 竹田)

○生産者の会とは異なり女性組合員さんの多い中での総代会に少し驚きました。終始穏やかな運びとなり、終盤のディスカッションはとても有意義な意見を沢山聞くことが出来ました。混乱があるかなと想定していたので前日から不安でしたが**意見の交流会が出来面白かったです**。(商品部職員 石濱)



日時 6月28日(土)
10:00~13:50
場所 生協本部 組合員活動室
出席 理事8名・監事4名

【第1号議案】総代会振り返り(運営、質問への回答、総代会まとめ)→承認
【第2号議案】臨時総代会に向けたスケジュール案→承認
【第3号議案】生協まつりについて→承認

総代会の感想などを共有し、今回も「総代会のまとめ」を発行するためのスケジュール確認をしました。また、役員推薦制度見直しについて、総代会での議論をまとめ、アンケートを実施すること、臨時総代会を実施する場合のスケジュール検討も行いました。生協まつりは今年度の活動テーマに沿って開催することが確認されました。

次回理事会の予定
7月26日(土)
10時~12時
※傍聴希望の方は予め
お知らせください

常総生協に関わるみなさん、こんにちは(^^)
ハチドリ仲間(南米・先住民の昔話、森の火を消そうと
小さな嘴・くちばしで水を運ぶハチドリのお話より)をつなぐ
新しいコーナー「ハチドリ・レター」です。
今週は理事の森さんからです♪



プラスチック部会の報告 その1

6月23日、ようやく第1回プラスチック部会を開くことができました。参加者は監事の丸町さん、組合員のKさん、専務理事の柿崎さん、理事の森でした。今回のご報告では、脱プラスチックを目指して、日常使いにプラスチックではないものを、ということで、ご紹介します。次回は生協商品のプラスチック包装について話し合ったことを報告したいと思います。

食器洗いにはセルローススポンジ、布ふきを！歯磨きには竹の歯ブラシ、歯間楊枝を。

●多くの方がプラスチックの食器洗いスポンジを使っていると思いますが、代替品を丸町さんが紹介してくれました。セルローススポンジです。生協のチラシでも扱っています。ただすぐボロボロになるので、和棉の小袋に入れて使っているそうです。

「びわこ」という食器洗い用の布ふきもあります。Kさんは「びわこ」ではないですが、布ふきで洗っているそうです。ネットで調べたら和紡布という名前の食器洗い布巾がありました。



びわこ



和紡布



生協の和棉

★7/21-25週で注文できます！

和棉プロジェクトで作っている布もあります。常総生協で歴代和棉作りのグループから引き継がれた商品です。やや小さめですが、厚みがあります。私も使ってみました、使いやすいです。ハンカチとしても使えます。

同じくプラ代替品として竹の柄の歯ブラシと歯間楊枝を紹介しました。

歯間楊枝は常総生協でも生活アートクラブのチラシで注文できます。最近では、歯間ようじ(国産白樺材)は7月1回(次回は8月1回を予定)に掲載されていました。歯茎の健康にもよいので是非ご利用を。竹の歯ブラシはお勧めできる商品を検討中です。

次回の部会は8月第1週を予定しています。

(理事 森博子)

*常総生協のホームページのニュースレターの欄でバックナンバーも遡ってご覧いただけます♪カラーでご覧いただけます(^^)♪ ハチドリ・レターについては、2024年9月2回号に詳しく掲載されています。

★7月5回企画で注文できます！ **限定76個**

注文：7/21～25 →お届け：8/4～8

405222 和綿ハンカチ<特> 800円(税込880円)

サイズ：24cm×24cm

通常税込1,012円

色：オフホワイト 原料：和綿(茨城県)

組合員が茨城県つくば市の畑で無農薬で育てた和綿を(株)マインド松井で加工したハンカチです。

肌に優しく、赤ちゃんから大人まで、デリケートなお肌の洗顔にも最適で、食器洗いにもお使いいただけます。和綿についてのメッセージ付。贈り物にも。



平和のつどい牛久

2025

～戦争のない明日を～

展示 牛久市中央生涯学習センター展示ホール **参加無料**

8/15 (金) 13:00～17:00

8/16 (土) 10:00～17:00

8/17 (日) 10:00～17:00

8/18 (月) 10:00～13:00

- 高校生の描いた原爆の絵●平和川柳●絵画
 - 9条の碑紹介●ノーベル平和賞受賞「被団協」
 - 書籍と戦時品の展示●絵手紙●戦争 PTSD
 - 桜村戦没者調べから始まるアジア太平洋戦争の学習
 - 第五竜丸●沖縄・南西諸島の軍事基地化●他
- ※展示内容は変更になる場合もあります

戦争のない明日を
続けるために



過去に学び、
今を考える

上映・講演

牛久市中央生涯学習センター 大講座室

★8/9 PM
のみ視聴覚室

8/9 (土) AM 10～12 時	8/16 (土) AM 10～12 時	8/17 (日) AM 10～12 時
平和の朗読ほか 「向田邦子の世界」	授業実践の報告 「桜村の戦没者調べから始まる アジア太平洋戦争の学習」	映画上映「第五福竜丸」 1959年 出演:宇野重吉、乙羽信子 1954年ビキニ環礁の米国水爆実験 で死の灰を浴びた日本のマグロ漁船
8/9 (土) PM 1時半～4 時	8/16 (土) PM 1時半～4 時半	8/17 (日) PM 1時半～4 時半
★ 戦争の加害 日露戦争終結後の中国大陸 「万人坑」を知っていますか？	講演「PTSDの日本兵家族が 語る平和への想い 戦争が 父の心を壊した」	講演「第五福竜丸が 私たちに伝えること」 ヒロシマ・ナガサキのほかにも、なんと 戦後になって被爆した。今も遺る船は。

詳細は7/21週に配布するチラシをご覧ください

主催：平和のつどい・牛久実行委員会

後援：牛久市教育委員会、東京新聞つくば支局、毎日新聞水戸支局、茨城新聞社

賛同協力団体：平和グループあひるの会、茨城県歴史教育者協議会、うしく平和の会、牛久原水協、環境学習同好会、原発いらない牛久の会、憲法9条牛久の会、新日本婦人の会牛久支部、全日本年金者組合牛久支部、生活クラブ地域くらぶチームさくら台 生活クラブ生協牛久ブロック運営委員会、常総生活協同組合、いばらきコープ生活協同組合

問合せ：中村 TEL070-2678-1440